



タイ・ミャンマー国境で学ぶ

# 熱帯感染症 医師研修

第  
14  
回

第14回の研修ではミャンマー国境に隣接するタイ王国ターク県のメソット総合病院及び難民キャンプ、タイ王国の東北部に位置するコーンケーン県のコーンケーン総合病院、バンコク都のマヒドン大学等を拠点にデング熱、マラリア、レプトスピラ症、メリオイドーシス等の熱帯感染症を対象とした病棟研修やそれらに関連する講義を受講します。

日本では稀にしか遭遇しない感染症、及びリソースの限られた国際医療の現状を体験することができます。

## 研修内容

- 病棟実習(症例の経過追跡)
- 講義
- 難民キャンプ視察
- 症例カンファレンス

## 研修場所・期間

場所 | タイ王国

ターク県:メソット総合病院、メラ難民キャンプ等

バンコク都:マヒドン大学

コーンケーン県:コーンケーン総合病院

期間 | 2025年7月13日(日)~7月27日(日)(渡航期間含む)

旅費・宿泊費等

大阪大学の規定により支給

募集人数

8名程度

## 応募資格

熱帯医学及び感染症診療に関心の高い若手医師

※目安として卒後3年以上、現地医師と英語でコミュニケーションをとれることが望ましい

※2025年4月18日(金)までにパスポートを取得可能であることが望ましい



【応募方法】 熱帯感染症医師研修専用の履歴書及び推薦状をホームページからダウンロードし、応募専用フォームから応募必要書類をアップロードしてください。

- 応募専用フォームは応募期間中のみ有効です。
- 郵送での応募は行っていません。

【応募締切】 2025年3月21日(金)締切

【選考方法】 (一次選考)書類選考  
(二次選考)Web面談(書類選考通過者対象)

【連絡先】 E-mail ▶ [tmtc@cider.osaka-u.ac.jp](mailto:tmtc@cider.osaka-u.ac.jp)

【ホームページ】 <http://tmtc.biken.osaka-u.ac.jp/>



主催：大阪大学感染症総合教育研究拠点(CIDER)

共催：大阪大学微生物病研究所(RIMD)

大阪大学先端モダリティ・DDS研究センター(CAMaD)

助成：日本財団



※研修は予告なく変更または中止となる場合がございます。